

校長室だより

校長 角田 賢治



みなさん、おはようございます。今、前期前半を写真で振り返ってきました。この三ヶ月間、西南中生それぞれが、自分で考え、悩みながらも邁進している姿をたくさん見ることができました。失敗や成功を繰り返しながら取り組んでいる西南中生を誇らしく思います。今年度の学校教育目標は「自分で考え、よりよく行動する【考動】」です。この目標には、ただ指示を待つのではなく、自分自身で課題を見つけ考え、よりよい判断をし、それを行動として一歩を踏み出す力をつけてほしいという願いを込めています。学校生活だけではなく、夏休み期間中も、このことを意識してほしいと思っています。

さて、始業式に「西南中の誰もが安心してできる場所」という話をしました。今日は、学校生活の根幹にかかわる「みんなが安心して過ごせる西南中とは何か」ということを一緒に考えたいと思います。皆さんの周りには友達、当たり前ですが、みんな違っています。自分も含め、顔や体格はもちろん、性格、考え方、得意なこと、苦手なことなど、実に多様な個性にあふれています。この「二人一人が違う」ということが、社会の豊かさで、西南中の持つ可能性そのものです。「違い」があるからこそ、私たちは、新しい発見をし、お互いに補い合い、成長することができます。しかし、残念ながら、その「違い」を心ない言動で扱う場面が、世の中や西南中にも存在しています。自分と意見や波長が合わない人がいるのは、ある意味で自然なことです。全員と親友になる必要はありません。しかし、「自分と合わない」という理由で、相手の悪口を言ったりすることは、どんな理由があっても許されることではありません。そうした雰囲気や空気も同じです。

前期前半終了 校長講話

前期前半終了 ～学びと成長を次のステップへ～



七月十七日（金）をもって、前期前半が終了しました。新しい環境にどきどきわくわくしながらスタートした新年度から、早いもので三ヶ月半が経ちました。生徒全員の絆を深めた体育大会、一人ひとりが学校の一員としての自覚を持った生徒総会、そしてこれまでの努力の成果を発揮した中体連など、どの場面でも生徒のみなさんの輝く姿が印象的でした。数々の行事や日々の学校生活を通して、みなさんが主体的に考え、行動し、

大きく成長していったことを誇りに思います。明日からは、夏休みです。まずは心身ともにリフレッシュし、次のステップへの準備を整えるために、規則正しい生活を心がけていきましょう。あわせて、部活動や計画的な学習、あるいは夏休みにしかできない新しい体験など、目標を持って有意義に過ごしてほしいと思います。八月二十八日に、さらにたくましくなったみなさんと元気に再会できることを心待ちにしています。よい夏休みを。

爽風



『主体性と協働性を育み、夢の実現に挑戦する生徒の育成』
「自分だけで考え、よりよく行動できる生徒」
「考動」

西合志南中学校
学校通信
令和8年7月17日
第4号
発行責任者
角田 賢治
アクト さくら

学校ホームページ更新

電子媒体でご覧の方は、下記二次元コードをタップすればページにジャンプします。



令和8年度 菊池郡市中学校総合体育大会 表彰 ☆県大会へ

- ☆卓球 男子団体【優勝】 ☆剣道 代表男子個人 M.K【優勝】
- ☆女子バレーボール 【優勝】 ☆テニス 男子シングルス H.N【優勝】
- ☆剣道 男子団体【準優勝】 ☆テニス 男子シングルス T.T【準優勝】
- ☆テニス 男子団体【3位】 ☆男子ソフトテニス 個人 F.R、T.K ペア【2位】
- 男子バスケットボール【3位】 ☆剣道 代表女子個人 S.S【3位】
- サッカー 【3位】 ○剣道 2年男子 F.S【準優勝】 K.S【3位】
- 剣道 1年男子 K.K【優勝】 S.S【準優勝】 Y.Z【3位】

☆卒業生の緒方さんへ 文房具を託す☆

文房具 アジアの子どもに
活動の卒業生 緒方さん(済々黌高)に託す

西合志南中の生徒会役員8人が3日、同中の卒業生で、十分に学習できないフィリピンとカンボジアの子どもたちに文房具を届ける計画を立てている済々黌高2年の緒方愛菜さんに、校内で集まった鉛筆やノートなどの重さ約20kg分の文房具を届けた。

緒方さんは18日から同国に約5週間滞在。現地の子供たちに文房具を渡し、現地の子どもたちと交流する予定だ。計画を知った企業や同僚、西合志南、西合志南小の児童生徒からも文房具が集まり、総重量は約34kgに達した。

西合志南中の生徒会は登校時などに、文房具の輸送料金の寄付も呼びかけた。3日、集まった寄付

一押し花にで作ったおしりも託した。

生徒会役員で3年の緒方愛菜さんは「子どもたちの未来につながる助けになればうれしい」。緒方さんは「私の活動を世界に目を向けるきっかけにしたい」と意欲を見せる。(上村彩織)

西合志南中で集まった文房具を手にする緒方愛菜さん(中央)と生徒会役員ら。3日、合志市

文房具
アジアの子どもに
生徒会役員が、本校卒業生で熊本県立済々黌高等学校2年緒方さんへ、集まった文房具約34kgを託しました。

[熊日 2026.07.10]